



地方独立行政法人 奈良県立病院機構

奈良県総合医療センター 公開講座

Nara Prefecture General Medical Center

参加費
無料

定員300名
(事前申込不要)

がんになっても 自分らしく過ごすために ～在宅緩和ケアを始めよう～

緩和ケアとは、がん治療と並行して受けるこころやからだのつらさを和らげる医療です。その緩和ケアが自宅で受けられるのを知っていますか。住み慣れた自宅で自分らしく療養できるよう、病院と地域が連携して行う「在宅緩和ケア」をご紹介します。

開会あいさつ 菊池 英亮 (奈良県総合医療センター 院長)

リレー講演 座長：渡辺 明彦 (奈良県総合医療センター 集学的がん治療センター長)

・治療医がすすめる!がん治療中から始める緩和ケア

小林 真也 (奈良県総合医療センター 腫瘍内科 医師)

・病院看護師からすすめる!こんなときこそ在宅緩和ケア

松原 操 (奈良県総合医療センター がん性疼痛看護認定看護師)

・在宅医が教える!在宅緩和ケアの現状と問題点

森井 正智 (ホームホスピスひばりクリニック 院長)

・訪問看護師に聞く!治療中の在宅緩和ケア

志茂 友紀子 (訪問看護ステーションなでしこ 所長 訪問看護認定看護師)

・ケアマネージャーがつなぐ!在宅緩和ケアと介護保険

大谷 紋子 (近鉄スマイルあやめ池ケアプランセンター 主任介護支援専門員)

質問コーナー 講演講師、座長の6名が皆さまの質問にお答えさせていただきます。

閉会あいさつ 杉本 和也 (奈良県総合医療センター 副院長)

平成28年 **2/13** **土** 14:00～16:00
(受付13:30～)

学園前ホール (奈良市西部会館市民ホール)
奈良市学園南3丁目1番5号西部会館3F

お問い合わせ 奈良県総合医療センター 地域医療連携室 TEL.0742-46-6001(代)

主催：奈良県総合医療センター

後援：奈良県、奈良市、生駒市、日本在宅ホスピス・緩和ケアネットワーク、奈良県のホスピスとがん医療をすすめる会



近鉄学園前駅南改札口を出てすぐ

公共交通機関をご利用下さい。